

授業科目名	幼稚園教育実習	科目コード	K1301L11
英文名	Kindergarten Practice Teaching I		

科目区分	子ども育成の実習
------	----------

職名	講師 准教授	担当教員名	佐部利 典彦 大平 泰子
学部	子ども育成学部	学科	現代社会学科
曜日	集中	時限	集中
開講時期	1年後期	授業の方法	実習
必修・選択	選択	単位数	1単位

授業の概要	実際の教育現場において、大学で学んだ理論や知識を生かすとともに、教育の現場に触れながら教育の実践的な知識、技能等の基礎を修得する。			
-------	---	--	--	--

キーワード	幼稚園	幼児	幼稚園教諭	教育実習	観察
-------	-----	----	-------	------	----

到達目標	子どもの活動の様子、保育者の援助の様子を観察、理解する。（観察実習）				
	子どもと活動したり、援助を積極的に行うことができる。（参加実習）				
	実習の記録を確実につけることができる。				

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
------	-------	-----	-------	-------	-------------------

ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援	

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
------------	-----	-------	-------	-------

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
-------	-------	----------	--------	-------------	--------------

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	観察、参加実習 授業計画は、5日間の実習プログラムの計画案であり、それぞれの内容は実習圏により、適宜示される。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	観察、参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	観察、参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	観察、参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	観察、参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第6回		
	【予習】	
	【復習】	
第7回		
	【予習】	
	【復習】	
第8回		
	【予習】	
	【復習】	
第9回		
	【予習】	
	【復習】	

第10回		
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標項目 は実習評価（100%）に基づき総合的に評価する。なお、評価の基準は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。 人間性30% 社会性30% 専門性40%		
使用資料 <テキスト>	特になし	使用資料 <参考図書>	特になし
授業外学修等	実習科目のため非該当		
授業外質問方法	実習中、必要に応じて、科目担当教員または訪問指導担当教員に連絡すること。		
オフィス・アワー	実習科目のため非該当		